



開設したウェブサイトを紹介する勝田氏（港区の節辰商店本社で）

## 作り方や活用法など幅広く

# だしの総合情報発信

## 提案営業へ活用

### 節辰商店が業者向けサイト開設

削り節やだしパック、めんつゆなどの製造販売を行う節辰商店（本社名古屋港区新船町3の1の9、勝田吉雄社長、電話052・661・4711）は、だしの総合情報ウェブサイト「業務用だし開発・com」を開設し、本格運用に乗り出す。食品メーカーや外食企業など業者向け。だしの開発に関する事例紹介を中心に、だしにまつわる情報を幅広く提供、取引拡大につなげる。  
（竹田ゆりこ）

「業務用だし開発・com」は、4月に開設。反響をみながら順次、内容を拡充している。これまでに同社が手がけたオリジナルのだしの開発について、顧客別と商品別の2つのカテゴリーに分けて現在、10事例を掲載。将来的に、50ほどの事例を紹介していく。

「こんなだしが作りたい」「多店舗化にあたってだしを工夫したいが、どうしたらいいかわからない」などといった、顧客の要望相談に応じながら、提案型の営業を展開する。

また、ウェブサイトには市場動向や業界が抱える課題、だしの活用術など、だしにまつわるさまざまなトピックスも掲載。積極的に情報発信することで、1カ月あたり20件程度

の問い合わせと、年間50件程度の新規取引の成約をめざす。同社は1854年創業の老舗。現在、売り上げ構成比率の約8割を業者向けが占める。一般消費者向けには昨年、インターネット通販用のネットショップを立ち上げた。創業家6代目にあたる営業部の勝田辰雅氏は、「ウェブサイトを通じて、かつお節のことをもっと知ってもらえれば、気になることがあれば、ぜひ問い合わせを」と、アピールする。

2012年5月28日

中部経済新聞